

取扱説明書

モナロウ 乾湿両用掃除機 コード収納が便利なタイプ HW67-20

注文コード：21359469

このたびは、乾湿両用掃除機 コード収納が便利なタイプ HW67-20をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。



注意

この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。



警告

- 屋外では使用しないでください。
- 濡れた手で掃除機を触らないでください。
- 水洗いや風呂場での使用は感電のおそれがあるので使用しないでください。
- AC100Vで使用してください。
- ご使用後はスイッチを切って、コンセントからプラグを抜いてください。
- 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- 電源コードを引っ張って本体を移動させないでください。
- 熱をもった物から離して使用してください。
- タバコや灰など火の気のある物を吸込まないでください。
- ガソリンや引火性のある物を吸込まないでください。
- ホコリや糸くずなどが詰まらないようにフィルタはこまめに掃除をしてください。吸引力が弱くなるだけではなく、モーター焼損の原因にもなります。
- 本製品は粉じん対応ではありませんので使用しないでください。
- 吸水作業の場合はフィルターの汚れを確認してから使用してください。汚れたまま使用すると、満水弁が作動せずにあふれることがあります
- 乾燥しやすい時期は製品表面に静電気が発生しやすくなります。衣服や人体からも発生するため触れる場合はご注意ください。
- 清掃終了後はタンク内のゴミはすぐに捨ててください。
- 湿気の多い所や直射日光の当たるところには保管しないでください。
- コードやプラグへの傷や断線がある場合は使用しないでください。
- 分解修理はご自分では絶対しないでください。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するため電気用品修理業者にて行ってください。
- 必ず最低でも15分ごとに掃除機の電源を切り(1分間)、モーターを冷却してください。モーターが損傷することがあります。
- 本製品はどんなときでも4時間以上(小休止を含む)使用しないでください。
- 感電のおそれがありますので、掃除機本体を持ち上げるとの作業はおやめください。
- 玩具として使用しないでください。子供が使用したり子供のそばで使用する場合、細心の注意を払ってください。
- 製造者が推奨する付属品のみを使用してください。
- 開口部に異物を入れないでください。開口部を塞がないでください。
- 本製品は吸引力を発生させ、また回転するブラシロールを内蔵しています。開口部と可動部から髪、ゆったりとした衣服、指、全体体を離してください。
- 煙草、マッチ、熱い灰など、燃えているものや握っているものは吸い込まないでください。
- 集塵カップまたはフィルターが適所にない状態で使用しないでください。
- 階段の掃除には特に注意してください。

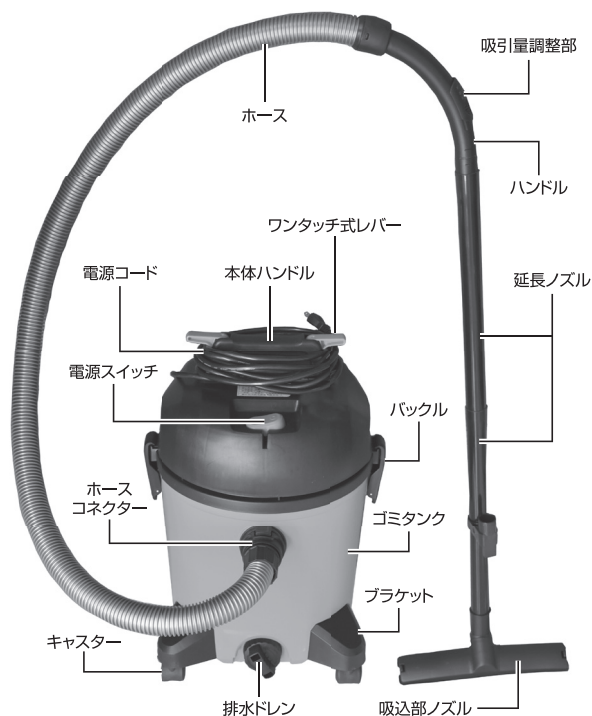


注意

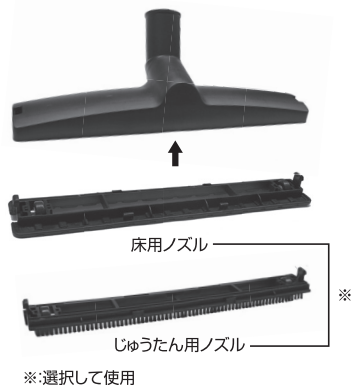
※本製品は【粉じん対応】ではありません。

- 粉じんの吸引により目づまりを起こす可能性があります。集塵用途でのご使用はおやめください。
- こまめにフィルターの掃除をしてご使用ください。目詰まりした状態での連続使用はモーター焼損の原因になります。
- 木材の粉や灰、鋼材の破片、金属の粉、小麦粉や砂糖、トナーインクといった細かな微粉塵等は目づまりを起こしモーター焼損の原因になりますので吸い込まないでください。
- 吸水出来るのは水のみです。油や洗剤を含む水を吸い込むと故障の原因になります。
- 湿式作業(水を吸い込む作業)をした後は、しっかり内部が乾燥してから乾式作業(通常のゴミを吸い込む作業)を行ってください。
内部に水分が残っているとゴミが詰まりやすくなりモーター焼損の原因になります。

2 各部の名称・付属品



■吸引部ノズル



■交換ノズル



■キャスター

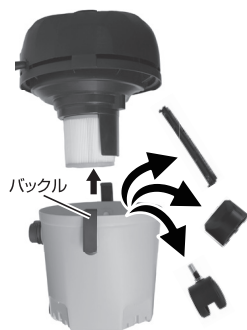
■本体ハンドル



3 組立・操作方法

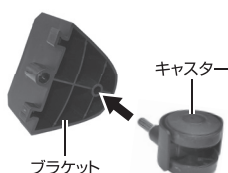
①部品の取出し

- 1 バックルを解除して、本体上部(モーター部)を取外します。
- 2 ゴミタンク内に収納されている、ブラシ、ブラケット、キャストなどを取냅니다。



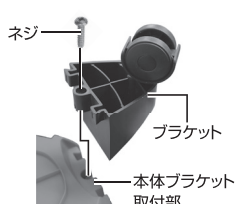
②キャストの取付け

- ブラケットにキャストを差込みます。



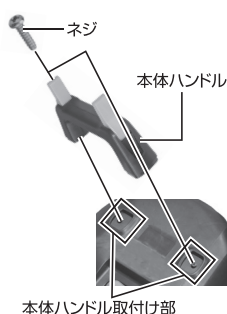
③ブラケットの取付け

- ブラケットを本体ブラケット取付部に差し込み、ネジを締めて固定します。



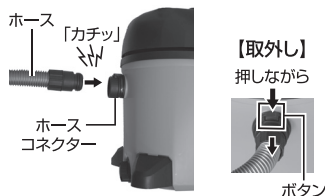
④本体ハンドルの取付け

- 1 本体の本体ハンドル取付け部に、本体ハンドルの位置を合わせます。
- 2 ネジを締めて固定します。



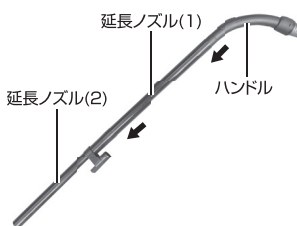
⑤ホース取付け/取外し

- 1 本体のホースコネクタに、ホースを「カチッ」と音がするまで差込みます。
- 2 ホースを取外す時は、ホースコネクタのボタンを押しながら、ホースを引き抜きます。



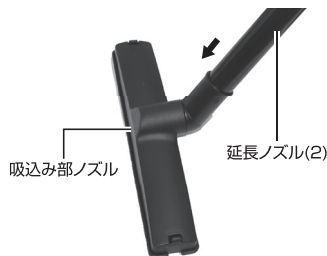
⑥延長ノズル取付け

- 1 ハンドルを延長ノズル(1)に差込みます。
- 2 延長ノズル(1)を延長ノズル(2)に差込みます。



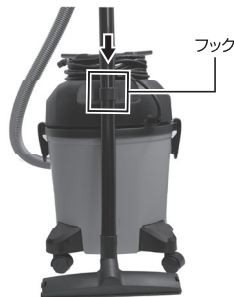
⑦吸込部取付け

- 吸込み部ノズルに延長ノズル(2)を差込みます。



⑧収納

- 延長ノズル(2)にあるフックを本体に差し込むと、ホースが自立した状態で収納、保管できます。



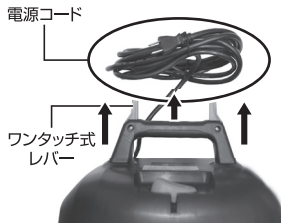
⑨電源コード収納

- 1 本体ハンドルにあるワンタッチ式レバーを倒します
- 2 電源コードを本体ハンドル部に巻き付けます。



⑩電源コード取外し

- 1 電源コードが束なった状態のまま両端を持って上方に引き上げます。
- 2 本体ハンドルにあるワンタッチ式レバーを伸ばします。
- 3 電源コードが束なった状態のまま、引き上げます。



⑪電源スイッチ

- 1 電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2 電源スイッチをON側(I)に押すと作動します。
- 3 電源スイッチをOFF側(O)に押すと作動が停止します。



⑫吸込み量調整

- 1 ハンドルにある吸引量調整部で吸引量の強弱の調整ができます。



⑬ゴミを捨てる

- 1 バックルを取外し、ゴミタンクとモーター部を分離します。
- 2 ゴミタンクからゴミを廃棄します。



■ 吸水作業について

水を吸引してタンクが満タンになった場合、吸引力を抑える機能により、力が弱くなったり、ストップした場合はすぐにゴミタンク内の水を排出してください。

⚠ 注意

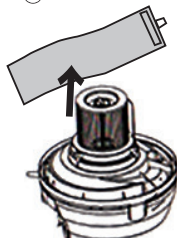
- 満タンの時に使用続けると故障の原因になります。
- 汚れたフィルターで吸引し続けるとストップ機能が作動せず水がゴミタンクから溢れる場合があります。こまめにタンク内のゴミ廃棄とフィルターの掃除をしてください。

4 メンテナンス

フィルターシートが汚れている場合は、洗浄してからご使用ください。また、フィルターも汚れている場合、洗浄してからご使用ください。こまめに掃除して頂く事により本製品の寿命が延び、また作動効率が上昇します。

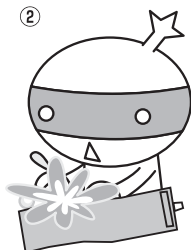
■ フィルターシートの洗浄

①



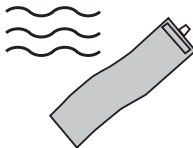
フィルターシートを外してください。

②



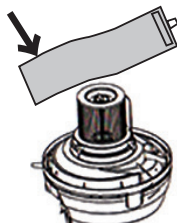
水できれいに洗浄してください。

③



直射日光を避け自然乾燥させてください。

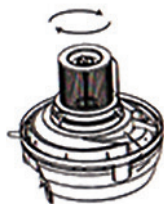
④



フィルターシートを元に戻してください。

■ フィルターの洗浄

①



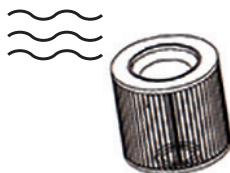
ロックノブをまわしてフィルターを外してください。

②



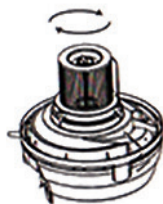
水できれいに洗浄してください。

③



直射日光を避け自然乾燥させてください。

④



フィルターを元に戻してロックノブで止めてください。

5 仕様

電源	AC100V 50/60Hz	タンク容量	20L
真空度	約16kPa	吸水量	6L
風量	約1.7m ³ /min	ホース長さ	約1.5m
吸入仕事率	200W	電源コード長さ	約5m
定格消費電力	1200W	寸法	370×360×525mm
騒音値	80dB	質量(静荷重)	約6.2kg

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。